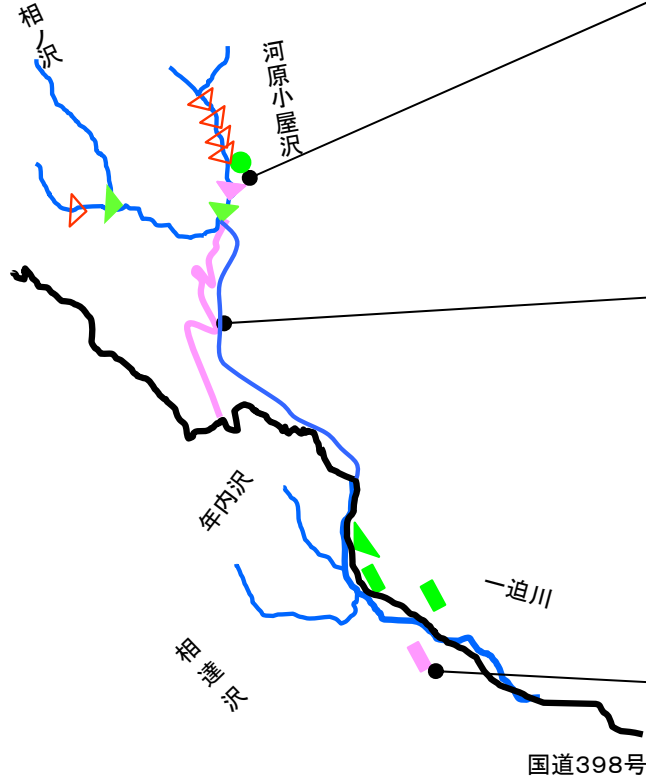


一迫川地区(一迫川、河原小屋沢、伊豆根沢等)

【工事概況】

渓床を安定させ溪岸浸食を防ぐ谷止工、大型カゴ枠工、資材運搬路の作設などにより、復旧対策を進めています。また、河原小屋沢で6月22日に鋼製スリットダムが完成しました。

【対策位置図】



【凡例】

計画	→	施工中	→	完成
▽ 溪間工		▽ 溪間工		▽ 溪間工
□ 山腹工		■ 山腹工		■ 山腹工
○ その他		● その他		● その他

(河原小屋沢)

平成21年2月3日に工事着手し、6月22日に鋼製スリットダム工事が完成しました。



スリットダム 工事完了(平成21年6月17日)

(河原小屋沢)

平成20年7月24日に着手した、資材運搬路(3, 550m)が11月15日に完成しました。



資材運搬路 工事完了(平成20年11月15日)

(小川原)

平成20年8月6日に工事着手した、大型カゴ枠工が9月27日に完成しました。



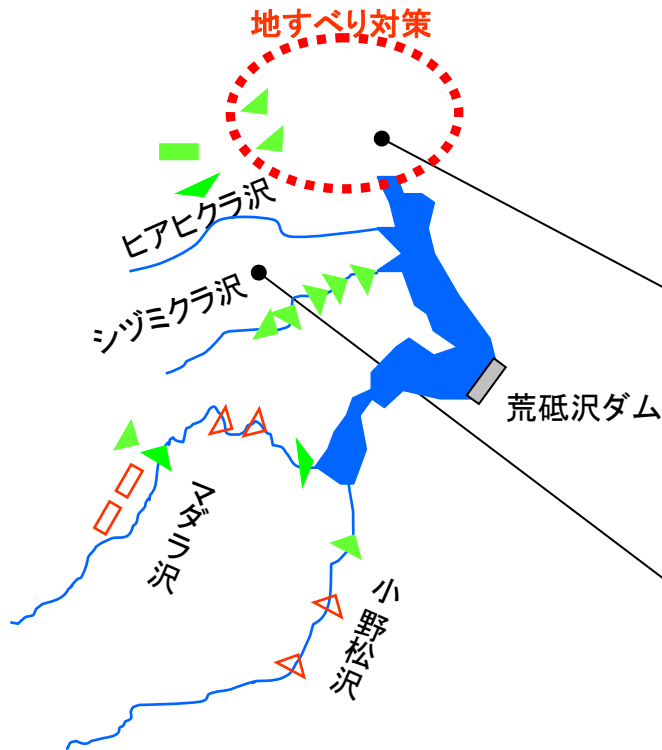
大型カゴ枠工 完了(平成20年9月27日)

二迫川地区(荒砥沢、ヒアヒクラ沢、シヅミクラ沢等)

【工事概況】

谷止工などにより、復旧対策を進めています。また、荒砥沢において、排土工、鋼管杭打工、集水井工、流路工などに着手しています。

【対策位置図】



【凡例】

計画	施工中	完成
▽ 溪間工	▽ 溪間工	▽ 溪間工
□ 山腹工	■ 山腹工	■ 山腹工
○ その他	● その他	● その他

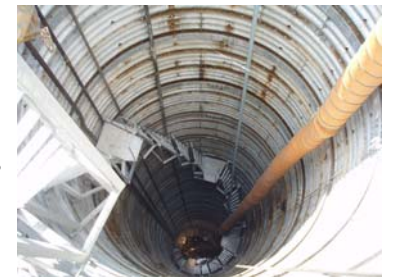


ヘリコプターによる現況調査(荒砥沢地すべり)
(平成21年5月15日)

(荒砥沢)

平成21年3月3日に集水井工に着手しました。
平成21年6月25日に集水井工が完成。
現在、排水ボーリング工を施工中。

集水井工の施工状況
(平成21年6月25日)



(シヅミクラ沢)

平成20年9月12日に着手した、河道掘削工事が10月20日に完成しました。



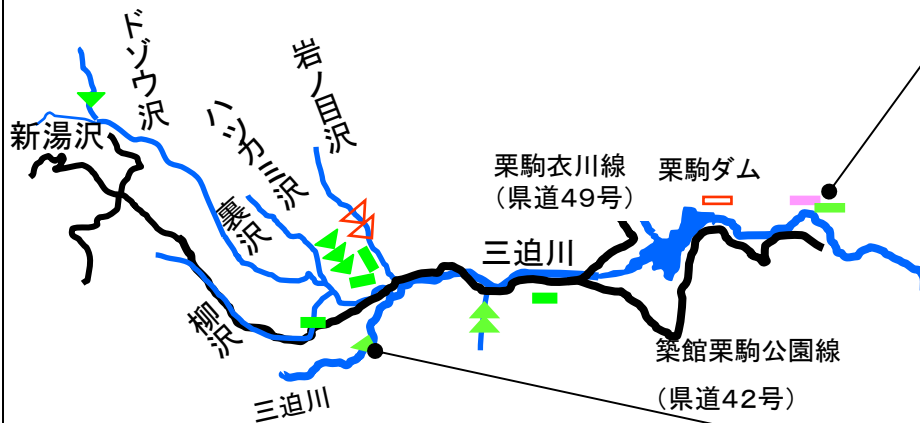
河道掘削工事完了(平成20年10月20日)

三迫川地区(三迫川、裏沢、ドゾウ沢、柳沢等)

【工事概況】

鋼製谷止工や吹付砕工、排土工などにより、復旧対策を進めています。また、行者滝付近で6月17日に谷止工などの工事に着手しました。

【対策位置図】



(栗駒ダム下流)

平成21年3月12日に法砕工に着手しました。



法砕工の施工状況(平成21年5月25日)

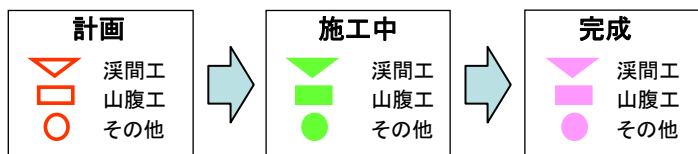
(三迫川)

平成21年4月2日に工事の安全確保のため、土石流センサーを設置しました。



土石流センサーの設置(平成21年4月2日)

【凡例】



温湯区域(民有林直轄治山事業)

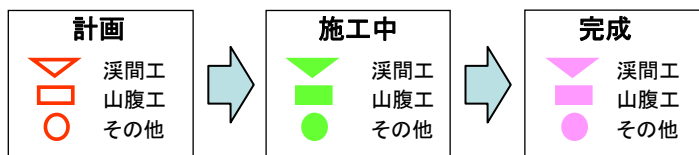
【工事概況】

土留工や落石防護柵工により、復旧対策を進めています。

【対策位置図】



【凡例】



浅布区域(民有林直轄治山事業)

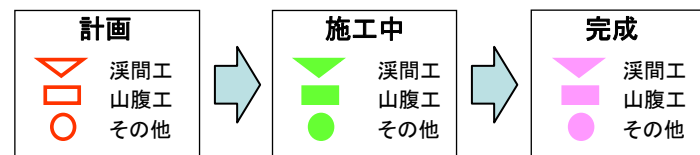
【工事概況】

大型カゴ枠工や吹付枠工、落石防護柵工などにより、復旧対策を進めています。

【対策位置図】



【凡例】

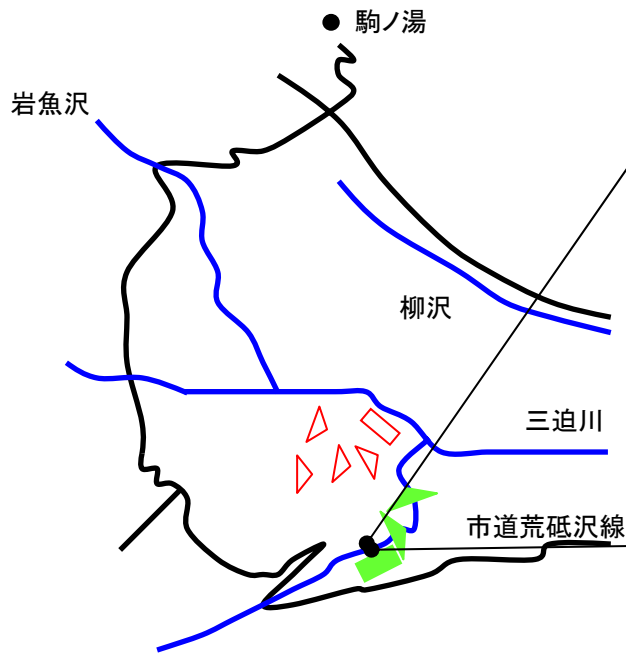


耕英区域(民有林直轄治山事業)

【工事概況】

谷止工や吹付砕工などにより、復旧対策を進めています。

【対策位置図】



(耕英)

平成20年12月16日
宮城県・栗原市・工事請負業者の協力の下、治山工費用資材運搬路を利用し、耕英地区に最後まで取り残されていた車両1台を搬出しました。



(耕英)

平成20年11月1日から人家直下の吹付砕工に着手し、平成21年1月13日に完成しました。



吹付砕工

【凡例】

計画	施工中	完成
▽ 溪間工	▽ 溪間工	▽ 溪間工
□ 山腹工	■ 山腹工	■ 山腹工
○ その他	● その他	● その他

洞万・日影森区域(民有林直轄治山事業)

【工事概況】

谷止工や大型カゴ枠工、吹付砕工などにより、復旧対策を進めています。

【対策位置図】



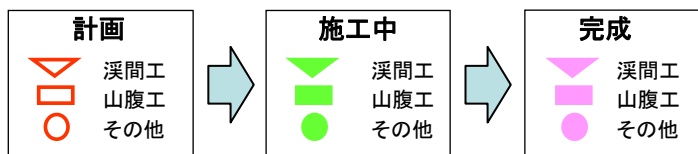
(日影森)

平成21年3月3日に吹付砕工に着手しました。



吹付砕工 工事状況 (平成21年5月19日)

【凡例】



本沢軽井沢区域(民有林直轄治山事業)

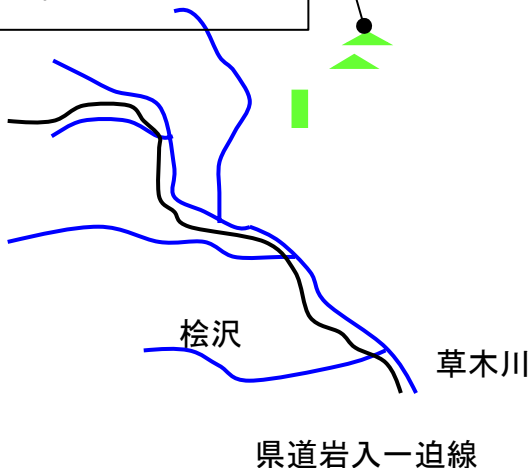
【工事概況】

谷止工などにより、復旧対策を進めています。

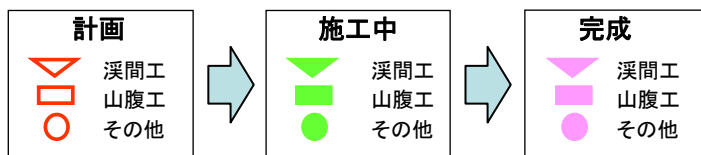
【対策位置図】

(本沢軽井沢)

平成21年2月25日に コンクリート谷止工に着手しました。



【凡例】



北鬼首地区(根松)

【工事概況】

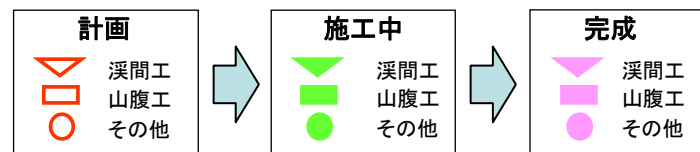
土留工などにより対策工時を進めています。

【対策位置図】



根松山腹崩壊状況

【凡例】



林道の復旧事業

【工事概況】

揚石林道、マダラ沢林道、山王林道、岩ノ目林道、伊豆根林道、金山林道、大荒沢林道について、ブロック擁壁工やモルタル吹付、橋梁工などにより復旧対策を進めています。

マダラ沢林道

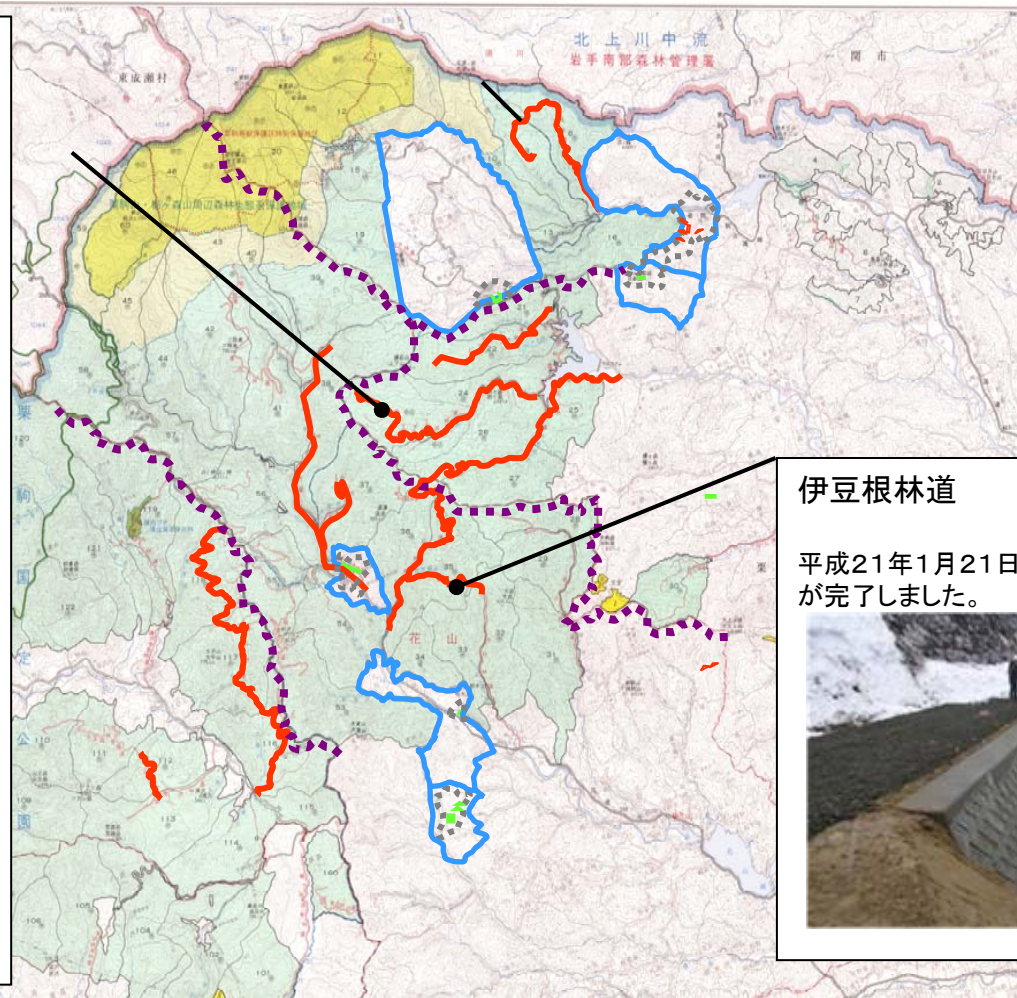
平成21年3月10日にコンクリートブロック擁壁などに着手しました。



工事状況(平成21年5月13日)



モルタル吹付等完了



伊豆根林道

平成21年1月21日にブロック擁壁工事が完了しました。



現地調査等の結果



民家裏斜面の防災点検

- ・民家等近くにある国有林の被災地の応急対策のため、平成20年7月16日までに6箇所調査を実施し、崩落やクラック等の被害状況を把握しました。その結果に基づき、県道への土砂の流入を防ぐため大型土のう積工や亀裂への雨水浸透を防止するブルーシート張り等を実施しました。
- ・平成20年10月22日に、栗原市による今後の復興対策の検討に資するため、専門家による現地調査を東北地方整備局・宮城県と合同で実施しました。
- ・平成21年5月7日に融雪後の民家裏斜面防災点検の結果について、栗原市長へ報告しました。



一迫川上流域
(平成21年5月15日)

- ・平成21年5月14、15日に、ヘリコプターによる一迫川流域等の現況調査を行いました。
- ・平成20年12月20日に、第8回山地災害対策検討会を開催し、荒砥沢地すべりについての対策を含め、岩手・宮城内陸地震による山地災害に係る治山計画のとりまとめが行われました。

※山地災害対策検討会の報告書等については、東北森林管理局のホームページ (<http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/koho/saigaijoho/kyoku/kentakai/hokokusho.html>) をご覧下さい。

復旧対策実施組織の充実



(平成21年4月1日)

- ・平成21年4月1日に国有林直轄治山事業を担当する栗原治山事業所と、民有林直轄治山事業を担当する迫川治山事業所を新設しました。

お知らせ

- ・平成21年度から迫川地区(耕英、洞万・日影森、温湯、浅布・本沢軽井沢)の民有林を対象に、民有林直轄治山事業を新規着手しました。